この資料は審議会での検討資料であり、決定事項ではありません

資料4-4

南部地区（再編案B図）

【再編案の考え方】
・友田小学校の学校規模適正化を図る。
・小中一貫教育推進のため、施設一体型小中一貫校を１校とする。

【再編方法】
① 友田小学校と第二小学校および第二中学校を南部地区施設一体型小中一貫校とする。（2039年までに）
・敷地については現在の第二小学校の位置とする。

【再編後の学校規模】

		2059年
南部地区 施設一体型 小中一貫校	児童数	349
	学級数	12
	生徒数	198
	学級数	9

【再編における効果】

項目	適正規模	適正配置	小中一貫教育
効果	◎	○	◎
内容	2059年まで望ましい規模を維持できる	一部公共交通を活用するが、３０分程度での通学が可能となる。	施設一体型小中一貫校１校となる。

※色付きゾーンは小学校区を、黒枠は中学校区を表す。